

郷土を愛するとともに、地域産業の持続的な成長を担う職業人に求められる資質・能力を身に付けた生徒を育成します。

【育成を目指す資質・能力】

- ・社会の変化に対応し、自ら学び、知識・技能等を主体的に習得する力（主体性）
- ・自ら課題を発見し、筋道立てて考えたり、試行錯誤したりしながら課題を解決する力（課題解決力）
- ・多様な人々との対話や協働を通じて、新たな価値やよりよい社会を創造していく力（コミュニケーション能力）
- ・困難な場面に直面しても、ねばり強くかつ柔軟な発想で人生を切り拓いていく力（人間力・社会力）

体験型の教育活動

主体的な学びを通して社会性や自己有用感を身に付けます。



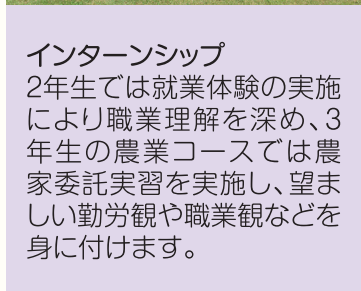
実習

座学で学んだ理論的な知識と実践的な技術の結びつきが高まり、社会生活で求められるコミュニケーション能力、主体性、課題解決力などを身に付けます。



探究活動

生徒自身が課題を設定し、解決に向けて情報を集め、整理・分析したり、意見交換や協働を進めることで、思考力や判断力、表現力などを身に付けます。



インターンシップ

2年生では就業体験の実施により職業理解を深め、3年生の農業コースでは農家委託実習を実施し、望ましい勤労観や職業観などを身に付けます。



食育活動

農業コースでは小学生との農業交流学习、生活コースでは学校で収穫した農作物を利用した調理実習を通して、農と食についての理解を深めます。



地域の植栽

自分たちが育てた花で、地域を彩る活動をしています。地域の方々とともにすることもあり、地域貢献や地域参加といった、社会で生きる大人としての態度を学びます。



イベント等での販売活動

栽培した農作物や製造した加工品について、消費者に適切に説明できる知識や責任感、接客によるコミュニケーション能力などを身に付けます。

在校生からのメッセージ



私は、草花の栽培や活用を行う園芸専門分会に所属しています。初めて出場した全道技術競技大会で北海道最優秀賞を受賞し、栃木県で開催された産業教育フェアに北海道の代表として出場することができ、とても貴重な経験をすることができました。

農業コース 小川 茉夕榎さん

（赤平市立赤平中学校出身）

令和7年度

日本学校農業クラブ北海道連盟

第77回全道実績発表大会出場

日本学校農業クラブ北海道連盟

第45回全道意見発表大会出場

生活コース 出村 悠葉さん

（滝川市立明苑中学校出身）

第34回全国産業教育フェア栃木大会

第23回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト

出場

私は、食品製造を専攻する加工専門分会の分会長として、酒米粉の加工に関するプロジェクトを実践しています。実際に酒米粉を使用したフロランタンというお菓子を製造したり、今年度からは麺を製造するプロジェクトも始まり、充実した学校生活を送っています。

